

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年4月1日(2024.4.1)

【公開番号】特開2022-165758(P2022-165758A)

【公開日】令和4年11月1日(2022.11.1)

【年通号数】公開公報(特許)2022-201

【出願番号】特願2021-71243(P2021-71243)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 6 1

A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

A 6 3 F 5/04 6 1 2

【手続補正書】

【提出日】令和6年3月22日(2024.3.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スタートスイッチと、

複数のリールと、

ストップスイッチと、

画像表示手段と、

内部抽せん手段と

を備え、

30

ストップスイッチに関する全ての押し順において、正解押し順が均等に割り振られない所定の条件装置グループを有し、

所定の演出として、所定の条件装置グループのうち何れかの条件装置が内部抽せん手段によって決定されたことは報知するが、正解押し順は報知しない演出を有し、

所定の条件装置グループのうち所定の条件装置が内部抽せん手段によって決定されて前記所定の演出を実行する場合は、指示モニタに所定情報が出力可能であるよう構成されており、

所定の条件装置グループのうち所定の条件装置が内部抽せん手段によって決定されて正解押し順の報知を実行する場合は、指示モニタに前記所定情報とは異なる特定情報が出力可能であるよう構成されており、

前記所定情報は、所定リールに対応するストップスイッチを第1停止操作させることが正解押し順でない押し順に関する情報であり、

前記特定情報は、正解押し順に関する情報であり、

内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技では、ストップスイッチが正解押し順で停止操作された場合に遊技者にとって有利となる図柄組合せを停止表示可能であり、

内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技では、画像表示手段に正解押し順に対応する停止操作情報を表示可能であり、

停止操作情報として、第1停止操作に関する情報である第1停止操作情報と、第2停止操作に関する情報である第2停止操作情報と、第3停止操作に関する情報である第3停止

40

50

操作情報と、を表示可能であり、

前記第1停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

前記第2停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

成功態様は、ストップスイッチが操作されたことに基づいて表示され得る表示態様であり、

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技であって、画像表示手段に正解押し順に対応する停止操作情報が表示されているときに、第1停止操作として前記第1停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第1停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第2停止操作情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、少なくとも、画像表示手段に前記第1停止操作情報が成功態様で再表示可能であり、

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技であって、画像表示手段に正解押し順に対応する停止操作情報が表示されているときに、第1停止操作として前記第1停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第1停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第2停止操作情報が表示されているときに、第2停止操作として前記第2停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第2停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第3停止操作情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、少なくとも、画像表示手段に前記第2停止操作情報が成功態様で再表示可能である

遊技機。

## 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本勝明は、スタートスイッチと、  
複数のリールと、  
ストップスイッチと、  
画像表示手段と、  
内部抽せん手段と  
を備え、

ストップスイッチに関する全ての押し順において、正解押し順が均等に割り振られない所定の条件装置グループを有し、

所定の演出として、所定の条件装置グループのうち何れかの条件装置が内部抽せん手段によって決定されたことは報知するが、正解押し順は報知しない演出を有し、

所定の条件装置グループのうち所定の条件装置が内部抽せん手段によって決定されて前記所定の演出を実行する場合は、指示モニタに所定情報が出力可能であるよう構成されており、

所定の条件装置グループのうち所定の条件装置が内部抽せん手段によって決定されて正解押し順の報知を実行する場合は、指示モニタに前記所定情報とは異なる特定情報が出力可能であるよう構成されており、

前記所定情報は、所定リールに対応するストップスイッチを第1停止操作させることが正解押し順でない押し順に関する情報であり、

前記特定情報は、正解押し順に関する情報であり、

内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技では、ストップスイッチが正解押し順で停止操作された場合に遊技者にとって有利となる図柄組合せを停止表示可能で

10

20

30

40

50

あり、

内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技では、画像表示手段に正解押し順に対応する停止操作情報を表示可能であり、

停止操作情報として、第1停止操作に関する情報である第1停止操作情報と、第2停止操作に関する情報である第2停止操作情報と、第3停止操作に関する情報である第3停止操作情報と、を表示可能であり、

前記第1停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

前記第2停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

成功態様は、ストップスイッチが操作されたことに基づいて表示され得る表示態様であり、

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技であって、画像表示手段に正解押し順に対応する停止操作情報が表示されているときに、第1停止操作として前記第1停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第1停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第2停止操作情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、少なくとも、画像表示手段に前記第1停止操作情報が成功態様で再表示可能であり、

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技であって、画像表示手段に正解押し順に対応する停止操作情報が表示されているときに、第1停止操作として前記第1停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第1停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第2停止操作情報が表示されているときに、第2停止操作として前記第2停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第2停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第3停止操作情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、少なくとも、画像表示手段に前記第2停止操作情報が成功態様で再表示可能である遊技機である。

また、本発明は、ストップスイッチに関する全ての押し順において、均等に正解押し順が割り振られている第一の条件装置グループと、

ストップスイッチに関する全ての押し順において、均等に正解押し順が割り振られない第二の条件装置グループとを備え、

押し順を報知しない遊技状態ではメイン制御手段からサブ制御手段に対して決定された条件装置に対応した演出グループ番号を出力可能となるよう構成されており、

押し順を報知しない遊技状態で第一の条件装置グループに属する所定の条件装置が決定された場合は、演出グループ番号として所定の番号を出力可能であり、

押し順を報知しない遊技状態で第二の条件装置グループに属する所定の条件装置が決定された場合は、演出グループ番号を出力せず、

第一の条件装置グループに属する所定の条件装置が決定されたときに遊技者に付与する利益が押し順に応じて異なる遊技を実行する場合、操作態様を報知する所定の表示器には操作態様を表示せず、

第一の条件装置グループに属する所定の条件装置が決定されたときに正解押し順を報知する遊技を実行する場合、操作態様を報知する所定の表示器には操作態様を表示する遊技機であってもよい。